

今後の国土の幹線となる道路に関する制度等のあり方について

1. 今後の料金制度のあり方

問1 - 1

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|---|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 料金制度の基本的な考え方において、「公正妥当な料金の実現と低減への努力」と掲げられておりますが、受益と負担の視点に立って利用者が負担する利用料金は決定されるものと考えられることから、少なくとも徴収された料金の用途を示すべきではないかと考えます。 また、現状の料金体系やその割引制度については、適正な維持管理に必要な財源を圧縮して費用を捻出する形となっているように思われますが、安全安心な高速道路の利用を担保するためには、適切な維持管理の実施が必要不可欠であることから、これに要する費用を料金体系に反映させ、割引制度の廃止も視野に入れるという考え方を持つべきと考えます。 |

問1 - 2

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|---|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 割引制度が拡充され、産業面や観光面等において寄与したと思われるが、道路会社や曜日、時間帯、距離、乗継等のいろいろな区分で割引率(額)が異なる複雑な料金制度となっており、公平性の観点からも疑問な点があります。 また、環状道路への誘導や混雑時の割引など、一般道路の渋滞緩和を図る制度を検討する必要がある。特に、圏央道の利用促進を図るべきと考えます。 一方で、料金割引に重点を置くばかりに、維持管理をおろそかにしてきたため、様々な問題が顕在化してきているとも考えます。 |

問1 - 3

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|--|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 一般道路の渋滞解消、地域活性化、物流コストの低減、さらには環境への影響といった課題について、利用者意見等を含めて割引事業の効果等の検証をするとともに、適切な維持管理に支障を来たすことのないよう、割引制度の廃止も視野に入れた中で、継続や改善などの必要性を見極めた上で、今後の料金制度及び財源確保策に反映すべきと考えます。 なお、割引の拡大等のための財源は、政策決定権者である国において確保されるべきであり、地方自治体に負担を求めることがあってはならないと考えます。 |

問1 - 4

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|--|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 料金割引制度の検討において、利便性の視点が重視され、割引による車両通行量増加に伴うCO2排出量の増大に関する観点で不足していると思われます。環境に与える影響にも充分配慮した料金施策を考えていく必要があります。 |

2. 今後の維持更新のあり方

問2 - 1

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|---|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 国土幹線道路は、平時の交通網としての重要性のみならず、災害時の緊急輸送路としても重要な役割を担うもので、維持更新は必要不可欠と考えます。これらを踏まえ、適正な世代間の負担のバランスを考慮するとともに、減少傾向にある社会資本整備の財源を補い安定的な財源を確保するため、有料道路の料金には維持管理費用を適切に反映させ、道路の長寿命化を図ることが必要であると考えます。 また、道路ネットワーク全体は直接の受益者である自動車利用者だけでなく、社会全体が受益者である社会資本であるとの考えから、税による安定的な財源の確保も必要と考えます。 |

問2 - 2

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|----------------------------|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 既存施設の長寿命化を図るなどコスト縮減に努めるべき。 |

3. 今後のネットワークのあり方

問3

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|---|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 災害時にも機能するようなネットワークを確保することが必要と考えます。野田市のような橋梁に囲まれた自治体や山岳部のトンネルの多い自治体においては、特に緊急輸送路としての道路ネットワークの強化が必要と考えます。 また、圏央道や外環などの環状道路の整備についても、首都圏全体の混雑緩和や災害時の輸送路確保、地域活性化などの面から重点的に進めていただきたいと思います。 さらに、環状道路のネットワーク化という観点においては、圏央道と外環の間は空白となっていることから、これからの首都圏の交通網を考えると、この間にもう一本の環状高速道路を建設する必要があると考えます。 |

4. 今後の整備・ネットワーク管理の手続きのあり方

問4

| 市名 | 都道府県・市町村コード | 回答 |
|--------------|-------------|---|
| 野田市 (会長市) | 12208 | 高速道路や幹線国道のネットワークは、環境対策、観光振興、物流対応や災害時等、沿線の地方自治体に影響が大きいことから、新規事業の採択時にそのプロセスの透明化を図るため、事業評価の手続きで地方自治体への聴取が特に重要であると考えます。 |